蟹江町議会　令和６年度議会報告会　報告書

■ 開催概要

日　　時　　令和６年 10 月 19 日（土）　午後２時～午後３時 30 分

会　　場　　蟹江町産業文化会館

３階　会議室１・２・３

来場者数　　31 名

出席議員　　全員（14 人）

報告会次第

１　開　会

２　あいさつ

３　報　告

（第１部）委員会活動報告

【総務民生常任委員会】

・子育て支援について

・公共交通のあり方について

【防災建設常任委員会】

・ＪＲの危険踏切の解消について

・災害に備えて

（第２部）意見交換・質疑応答

４　閉　会

（第１部）委員会活動報告

【総務民生常任委員会】

・子育て支援について

今年度から、こども家庭課が保健センター２階に設置された。役割は、妊娠期から子育て世帯を包括的に支援することで、現状どのように運営されているかを視察した。

次に、子育て支援センターは当町に３か所あり、蟹江西子育て支援センターは、にこにこママネットワークにより運営されており、お母さん同士気楽に話し合いができ、毎月楽しい行事も予定されている。蟹江児童館は、児童館・学童保育所・子育て支援センターが一緒になった複合施設になっていて、小学校の子供たちも利用している。

次に、令和６年度より小学校のプール授業が民間施設で行われる。プロのコーチが教えることにより、誰一人取り残すことのないように取り組んでいた。

次に、飛島乗合タクシーは、タクシー車両を活用してコミュニティバスのバス停から海南病院までの間を１回500円で運行している。

・公共交通のあり方について

かにあしは、住民・企業・社協・行政により構成される移動支援ボランティア事業である。利用対象者は、鍋蓋新田・南、舟入、本町分（前波、鹿島地区の一部）地区に在住の方で、その他条件を満たした方に限られる。また、地域住民によるボランティア運行のため、高齢化に伴いドライバー確保が課題となっている。

一方、町運営のお散歩バスについては、停留所までの移動の問題、運行ルートの見直しなどの課題解決が必要である。

参考事例として、小回りが利くワンボックス車両（小型車両）を活用している大治町福祉巡回バスの視察をした。大治町では、利便性向上に向けて住民アンケート調査を行い、２年かけてバス停見直しとルート改定を検討し、昨年より新たな運行ルートを開始している。

引き続き、住民ニーズに沿った公共交通のあり方について他の自治体も参考に調査研究を続け、移動支援確保について取り組んでいきたい。

【防災建設常任委員会】

・防災とインフラ整備について

令和６年は、能登半島地震で幕が開け、年間を通して集中豪雨等、各地で災害が頻繁に発生している。蟹江でも、災害に備える事の重要性を改めて考える機会と捉え、本委員会も活動してきた。水害に対応するための水防倉庫の視察、避難所としての機能確認のための体育館視察、非常食や各備品管理状況及び災害時の外部連絡のために使用できる専用電話等、蟹江町の災害への備えを確認した。蟹江町消防署では、署員の活動を映像や資料で学び、車両の説明を受けた。訓練の一端も見学した。

インフラ整備については、源氏泉緑地では矢板埋め込みの護岸改良工事開始を視察し、現状を確認した。

また、３月のＪＲ踏切に関するアンケート結果［住民1500名対象］の説明を理事者から受けた。東郊線踏切を危険と感じている人は60％超で、40％強の人が拡幅または、高架化を求めている。ＪＲの要望の踏切廃止は、利用者の意見を考慮すると難しい問題であると改めて痛感した次第である。ＪＲ蟹江駅自由通路ができたことで利便性が高まったと考えられるが、東郊線踏切の拡幅を望むためにも町道から県道への格上げを要望していく。合わせて防災としては、来る災害に備える事の一端として、備蓄品等の管理に加えて、避難所運営方法の確立と昨今の気象変動を考慮する上で、空調設備設置を強く町へ提言していく。

（第２部）意見交換・質疑応答

【総務民生常任委員会】

No.	意見・質疑	回答
1	この夏、かなり暑くて、須西小学校と新蟹江小学校では冷凍庫を設置して、児童たちがネッククーラーをつけて登校していた。他の小学校ではどうか。	教育委員会では、今後順次増やしていく予定である。
2	教室にクーラーはついてないのか。 ファンのついたネッククーラーは子供には危ない。低学年には、何もない方が良いくらい。実情にあわせてほしい。	小中学校の普通教室にはついている。
3	公園の草が大人の膝くらいに伸びていて、子供が遊べない。議員は知っているか。議員の仕事をしているか。 少子化対策とか、子育て支援とか、取り組んでいることがあれば教えてほしい。何をやっているのか、具体的に教えてほしい。子育て支援にもっときちっと取り組んでほしい。	18歳までの医療費無償化は、他の自治体より早く取り組んでいる。給食費の値上げ分70円を補助している。町でできることは、限りがある。本来は、国が率先して取り組むべき問題であると思う。 公園の雑草の件は承知している。雑草は、予算の都合上順番に計画的に伐採していく予定である。
4	どんどん高齢化が進んでいる。地域の繋がりが薄れてきている。組織の後継者がいない。長寿会が解散したところもある。高齢者の知識や経験をどう生かすか。楽しく生きられるような、難しいことだが、そういった施策をしてほしい。	段々と縦の繋がりも横の繋がりも薄れてきていることは、承知している。地域の絆を深めていかれるように、いろいろな活動を検討していきたい。

No.	意見・質疑	回答
5	議員の評価は難しい。ボランティアではないので、議員の報酬を考えていかなければならない。意見交換会も本来は行政のやるべきことではないか。議員は、よくやっていると思っている。行政は、もう少し町内会を活かした方が良いと思う。議員のやり手がなくなってしまう。	議員の成り手不足の問題については、全国町村議会議長会においても、報酬と議員定数の問題も含めて話題になっている。町民の付託を受けた町民の代表である議員の本来の仕事は、行政が提案した議案を議決することだが、町民からの要望を聞き、行政に要求することも実際にやっている。
6	町民は、無料の不用品廃品回収業者を絶対に使ってはいけない。警察の捜査を受ける。利用した方が、罪が重たくなる。江南市では回覧板で、利用しないよう注意を呼び掛けている。ゴミ出しマナーが崩壊する。家庭系の一般廃棄物処理業者は、蟹江町にはいない。	回覧板を提案してみる。
7	外国人の日本語指導をしている。一般社団法人を運営しており、こども福祉課、教育委員会から支援を受けている。中央公民館の１階で夏休み教室を年に４、５回やっている。指導の一環として、机や椅子の並べを子供たちにさせている。古くて、重いので、いつか怪我をすると思う。議員にも来年の夏休みに見学に来てほしい。	ぜひ、見に行かせていただきたい。
8	７時 50 分から８時ごろの通学時間帯に、歩きタバコを子供たちのすぐ横で吸って行く大人がいるので、危ないし、やめていただきたい。	現在、蟹江町では路上喫煙禁止の条例はない。通学時間も含めた検討をしたい。

No.	意見・質疑	回答
9	町内会で、年度末には総会があり、決算報告がされる。その場で改善提案が出されたが、役員から失礼だ、謝れと言われた。この暴言に役員は同調し、参加者は無言であった。どう思うか。	自治組織なので、その組織の中で解決してほしい。
10	お散歩バスのダイヤを土曜日も日曜日コースにした方が良いのではないか。 名古屋の市バスの延伸の話を聞いたことがあるが、市バスは来ないのか。	ダイヤ変更の件は、土曜日の乗車数を見ながら勉強させてほしい。 市バスの話は、今のところない。
11	体の不自由な人が、投票に行けない。もっと簡単に、投票所に行かなくても投票できるようにしてほしい。自宅にいても投票できるようにしてほしい。	いろいろな場所でできるように要望している。自宅に関しては、スマホ等、研究開発を待ちたい。選挙法の改正も必要なのではないか。

【防災建設常任委員会】

No.	意見・質疑	回答
1	蟹江町の議会運営委員会のシステムについて疑問を感じている。他市町村では、議会運営委員会の公開や意見書の取り扱いについて多数決を取り入れているところも多くあるが、蟹江町においては非公開、また、全会一致の決となっている。今後、議会運営委員会をオープンにしてより住民に近い運営の見直しを望む。	それぞれの議会で対応されている。他を参考に、検討していければと考えている。
2	舟入の火葬場について進捗状況を聞きたい。当初からの経緯も知っているが、場所が名古屋市内のため、その後の経緯を知りたい。	舟入地区及び周辺地区の方と協議を進めていく段階である。現在、施設内外含めた設計の段階にはいっている。

No.	意見・質疑	回答
3	蟹江町内の踏切はいくつあるのか。 また、東郊線踏切の件でＪＲとの協議状況、様子を教えてほしい。	踏切は近鉄６か所、ＪＲ４か所ある。ＪＲとの話し合いは何度も行われているが、踏切を１か所閉じ東郊線踏切の拡幅をとの話も出ている。蟹江町・県・国の三者で協議をすべきであると考え、県道への格上げも要望していく。
4	避難所の備蓄品の保管管理について、水害や災害等で備蓄品が水に浸かった場合使用不能になるため、高所への保管が必要だが、考慮されているか。蟹江町は、地盤は低いため高所への建屋設置等考えてもらいたい。	蟹江町の防災倉庫は、地面から1.2m以上かさ上げした２階建で、食料等は２階に、１階には水に浸かっても使用可能な備品等を保存している。体育館等の避難所でも備蓄品は高所保管がされている。各町内にも同様のお願いがされていると思う。
5	蟹江町の液状化の危険性についてお尋ねしたい。家屋が傾いたり転倒したりするような地盤・地域だということを認識し、対応する必要があるということか。	液状化する地盤の特徴は、地質が砂地等柔らかいところ、緩い地盤であること、そして地下水が豊富であることである。本町は残念ながらこの条件をすべて備えている。また、緩い地盤は地震の揺れを増幅させる。ただし、地震＝液状化ではない。揺れ方による。
6	富吉駅南を市街地化されようとしているが、状況経過を教えていただきたい。	今年３月に市街化編入され、現在は本同意の収集を行っている。計画としては、本年度2/3以上の同意を得て、来年度組合を立ち上げる予定である。
7	福田川堤防道路は、東側の名古屋市側と比べ、西側の蟹江側は、草が伸び放題である。蟹江町が管理しているのか、町へ話をしていただきたい。 財政的に違いはあるだろうが、対岸は人が歩けるが、蟹江側はひどい状況である。早急に対応をしていただきたい。	福田川は各市町村をまたいでいる川で、下流の方では補強や川の中を含め堤防工事を進めているが、１号線で止まっている。地震があった際の懸念もあり車が通らない道路に関しても補強含め、土木農政課に確認する。また、草刈は年１回と聞いているが、現状確認後早急に対応するようにする。

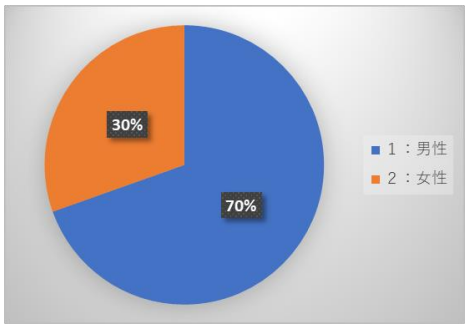
No.	意見・質疑	回答
8	①　108橋巡りデジタルスタンプラリーにお散歩バスも利用して参加したが、お散歩バスの利用しづらさを感じた。以前、小型化、増便が難しいとの町の回答があったが、利用して現状を見ると小型でも十分と思える。人件費、運営費もあるが回数やコースを増やすこと等、使う人の身になり利便性を考慮していただきたい。 ②　蟹江町を歩いた時、落ちているゴミが目立ち、草が生え放題であると感じた。回収されないゴミが車に引っ掛けられ散乱している箇所も見る。全体的に汚い印象を受けている。	①　公共交通に関しては、議員有志で勉強会を立ち上げ取り組んでおり、第一部でもお伝えした通りである。バスの小型化・ルート変更・コース見直し等よく検討し、町へ提言していきたい。 ②　ゴミの件は、各地域の方々にも協力していただきたい。道路周辺に草が生い茂り、見えづらい箇所もある。それぞれ、担当課と相談していく。
9	108橋巡りデジタルスタンプラリーが開催されていたが、水害や災害時の為にもそれぞれの橋に水郷の町にふさわしい名前を付けることの検討を要望する。	要望として承る。

アンケートの集計結果（回答：23人／31人中）

【問１】　あなたご自身についてお聞かせください。

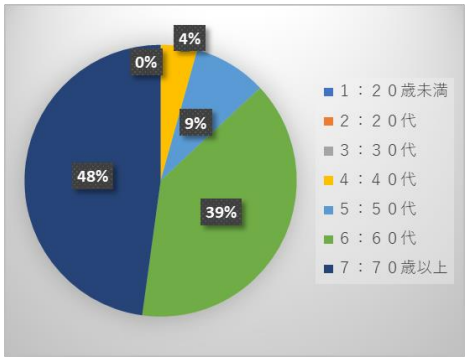
（イ）性別

男性	16人	70%	
女性	7人	30%	



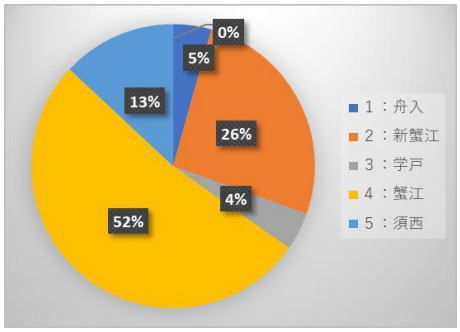
（ロ）年齢

20歳未満	0人	0%	
20代	0人	0%	
30代	0人	0%	
40代	1人	4%	
50代	2人	9%	
60代	9人	39%	
70歳以上	11人	48%	



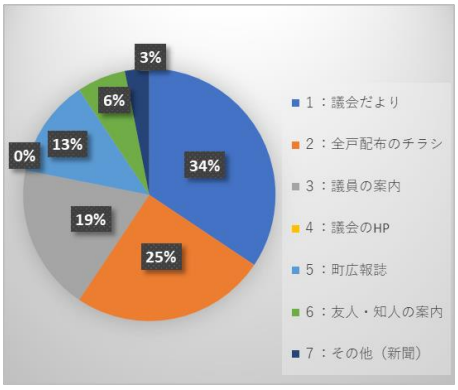
（ハ）お住まいの小学校区

舟入	1人	5%	
新蟹江	6人	26%	
学戸	1人	4%	
蟹江	12人	52%	
須西	3人	13%	
その他	0人	0%	



【問２】　会の開催を何で知りましたか。（複数回答可）

議会だより	11人	34%	
全戸配布のチラシ	8人	25%	
議員の案内	6人	19%	
議会のホームページ	0人	0%	
町広報誌	4人	13%	
友人・知人の案内	2人	6%	
その他（新聞）	1人	3%	

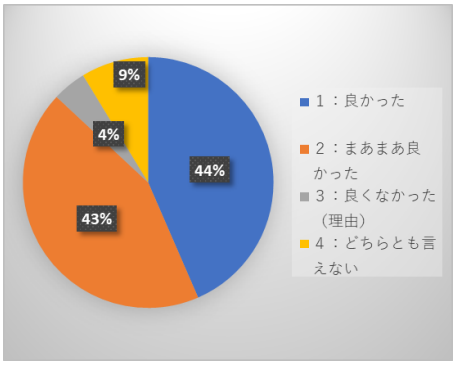


【問３】　報告会の内容はいかがでしたか。

良かった	10人	44%	
まあまあ良かった	10人	43%	
良くなかった	1人	4%	
どちらとも言えない	2人	9%	

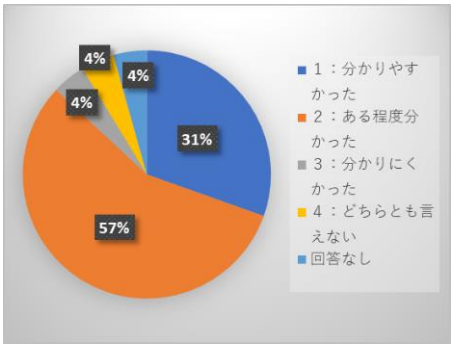
※　昨年より良くなった

※　資料のページ表記がない



【問４】　説明はいかがでしたか。

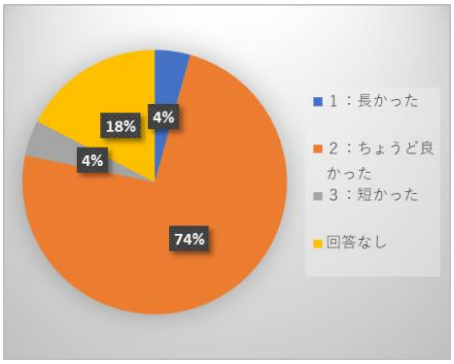
分かりやすかった	7人	31%	
ある程度分かった	13人	57%	
分かりにくかった	1人	4%	
どちらとも言えない	1人	4%	
回答なし	1人	4%	



【問５】　時間についてはいかがでしたか。

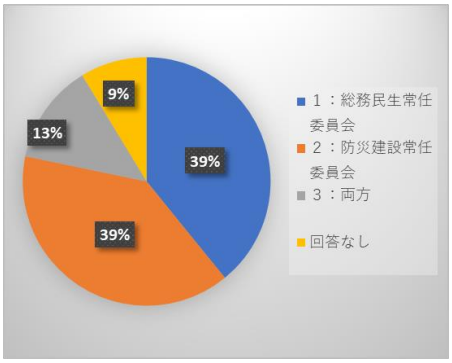
長かった	1人	4%	
ちょうど良かった	17人	74%	
短かった（※）	1人	4%	
回答なし	4人	18%	

※　問題点を具体的に示すだけの時間が必要



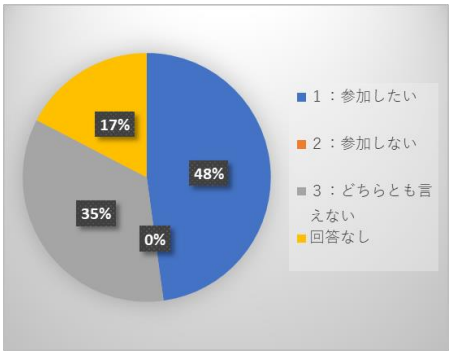
【問６】　『第２部　意見交換・質疑応答』ではどちらの委員会に参加しましたか。

総務民生常任委員会	9人	39%	
防災建設常任委員会	9人	39%	
両方（途中で席を移動したなど）	3人	13%	
回答なし	2人	9%	



【問７】　次回の『議会報告会』にも参加したいと思いますか。また、開催場所、時間等についてご要望がありましたら、ご意見をお聞かせください。

参加したい	11人	48%	
参加しない	0人	0%	
どちらとも言えない	8人	35%	
回答なし	4人	17%	

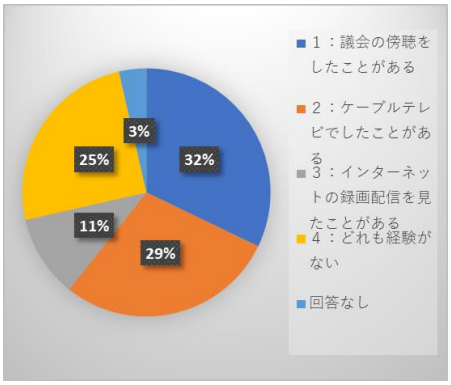


【問７】　自由意見部分

・もっとＰＲが欲しい
・高齢化社会への取り組み
・地域の絆を育むには
・共生社会のありかたなど
・活動内容がよく分かった
・意見交換会は分割しなくて全ての人が同時に行うことを希望する

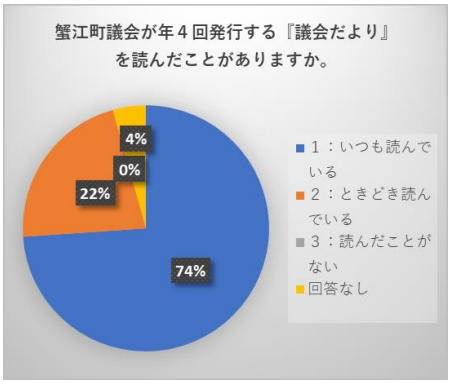
【問８】　蟹江町議会の傍聴や議会放映の視聴をしたことがありますか。（複数回答可）

議会の傍聴をしたことがある	9人	32%	
ケーブルテレビで視聴したことがある	8人	29%	
インターネットの録画配信を見たことがある	3人	11%	
どれも経験がない	7人	25%	
回答なし	1人	3%	



【問９】　蟹江町議会が年４回発行する『議会だより』を読んだことがありますか。

いつも読んでいる	17人	74%	
ときどき読んでいる	5人	22%	
読んだことがない	0人	0%	
回答なし	1人	4%	



【問10】　本日の感想やご意見・議会へのご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

・意見を言う場が少ない。もっと意見を言いたかった。
・本日使わせていただいた、公民館の机・椅子の入れ替えを、是非議員さんから提案いただけたらありがたいです。よろしくお願いいたします。
・地域共生社会、生きがいづくり、健康と豊かな暮らしに向けた提案を推進してください。本日はありがとうございました。
・ＪＲのエレベーターが暑すぎるのはどうにかならないか。また、ＪＲに自転車で通る歩道橋が欲しい。
・近い将来のことはどうしていきたいか分かったので、10年、20年、50年先の将来の目指すことについての意見もきけると良かったです。
・意見が多様でその分は良かった。
・ＪＲエレベーター朝夕のラッシュ時に自転車で乗ろうとすると嫌な顔をされる。ＪＲの自転車置き場、きれいにしてありとても良いと思います。
・大変有意義でした。
・良かったです。
・当町の問題点や状況がよく理解できました。
・子育て支援について。コロナ渦を経て、共働き子育て世代の親子が孤立したり、課題を抱えているように感じております。今後高齢者の知恵や経験を活かし、子育て世代との共存を実現していただきたいと思っています。